## 更新履歴

| 版数  | 更新内容        | 更新日        |
|-----|-------------|------------|
| 0.2 | Refsを追加した。  | 2023/01/12 |
| 0.1 | 初版を0.1版とする。 | 2022/09/09 |
|     |             |            |
|     |             |            |
|     |             |            |
|     |             |            |
|     |             |            |

### 目次

- ◆問題点
- ◆原因調査
- ◆エージングテストした結果
  - ◆高温
  - ◆サーマルシャット発生したこともある
  - ◆ タイムアウトが発生して、復帰できない
- ◆ 対策方法: HWリセット
- ◆ 復帰できない場合、HWリセットして、サンプルの紹介

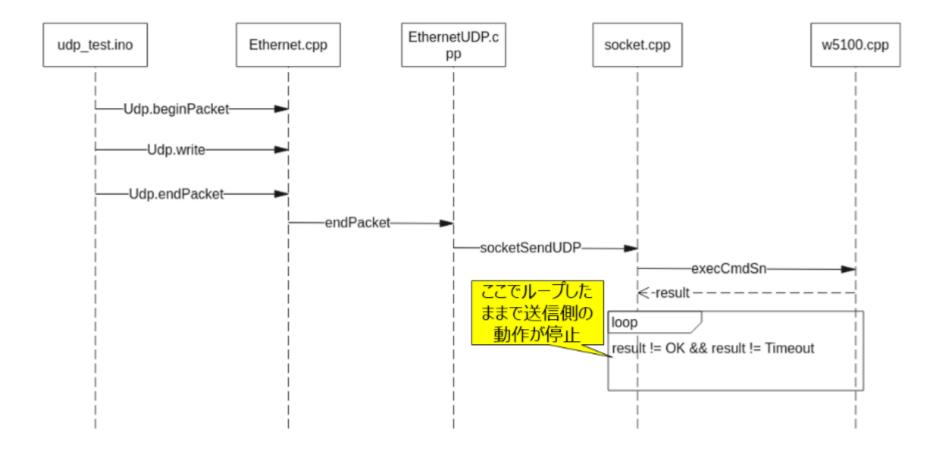
※W5500-Etherボード (SPRESENSE用) 概要を参照する場合、下記SSUPのGitHubをご参照ください。 https://github.com/SonySemiconductorSolutions/ssup-spresense/tree/main/Arduino/W5500

#### 問題点

現在、Spresenseの有線ネットワーク拡張ボードであるクレイン電子のW5500-Etherを用いてSpresenseで撮影した画像をUDPにて送信するシステムを開発しているのですが、プログラム起動直後は送信できているのですが、15秒ほどで送信側の動作が停止してしまい、長時間動作させるのが困難な状況です。

またSpresense側の機能をUDPの送信のみに限定した場合にも同様の問題が生じるため、Cameraなどの問題ではなくEthernetに関連する問題だと考えています。

#### 原因



原因

```
socket.cpp - udp test - Visual Studio Code
                                                                                          C socket.cpp 4 X
@ udp test ino 5
udp test > src > ← socket.cpp > ← socketSendUDP(uint8 t)
      bool EthernetClass::socketSendUDP(uint8 t s)
         SPI PORT.beginTransaction(SPI ETHERNET SETTINGS);
         W5100.execCmdSn(s, Sock SEND);
         while ( (W5100.readSnIR(s) & SnIR::SEND OK) != SnIR::SEND OK ) {
           if (W5100.readSnIR(s) & SnIR::TIMEOUT) {
            W5100.writeSnIR(s, (SnIR::SEND_OK|SnIR::TIMEOUT));
            SPI PORT.endTransaction():
            return false:
           SPI PORT.endTransaction();
           vield():
           SPI PORT.beginTransaction(SPI ETHERNET SETTINGS);
         /* +2008.01 bj */
         W5100.writeSnIR(s, SnIR::SEND OK);
        SPI PORT.endTransaction();
         //Serial.printf("sendUDP ok\n");
541
         return true;
```

#### クレイン電子さんと問い合わせした結果

本件の問題について改修版のソースコードを送付いたします。 srcファイルを添付のものに置き換えてもう一度お試しいただけないでしょうか。 添付ファイル同梱の.inoファイルはこちらで実験用に編集したもので 無視して頂いて構いません。下記に、不具合についてまとめます。

- ・ 【内容】 UDP連続送信時、10秒程度のランダムなタイミングで 送信が停止されフリーズしてしまう。
- 【不具合の原因】Ethernetライブラリのtimeout処理に不備があった。
- 【詳細】
  socket.cpp内の EthernetClass::socketSendUDP() において、
  UDP転送に問題が生じ、timeoutしているにも関わらずtimeoutフラグが
  (W5500チップ仕様の問題の可能性あり?追及せず)
  立たず無限ループに陥っている事が分かった。
- 【対策】
   対象のループに、別途Arduino関数のmillis()によるカウンタを設け、
   W5500\_TIMEOUT 秒(デフォルト100msec、#defineで定義)後にtimeoutを 判定する処理を追加。
  - 参考としたissue、およびPullRequest

https://urldefense.com/v3/\_\_https://github.com/arduino-libraries/Ethernet/pull/175/files\_\_;!!JmoZiZGBv3RvKRSx!76rWaUyylB6F-pJmjfPkDxURH4o2xDigjr8ZQOwlAcbccdRM1LjSYWsieN6JfB3liWsxjExR8HHaKe5vS3rBrtn04L8\$ [github[.]com] 本家にもまだマージされていないため、潜在的なライブラリ不具合と推察します。

対策後、対象のエラーでスタックすることなく送信及び処理が続行された。

#### SSUPでエージングテストした結果

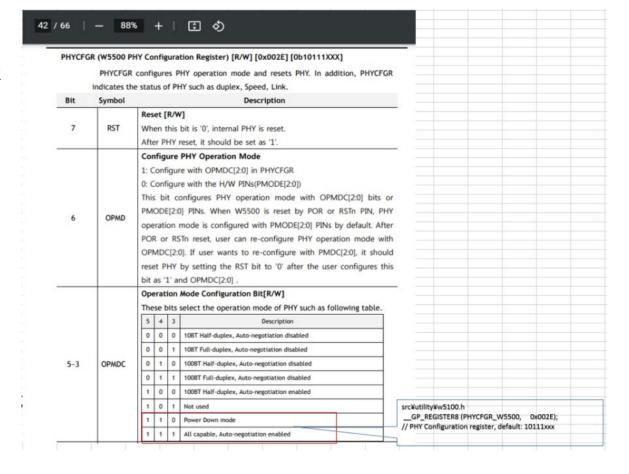
#### 【現象1】

W5500ハードウェアチップが高温であること。(手で触ると、焼けどする程度) 長時間実行すると、EtherNet有線のランプが消えて、pingはできないことがある。

#### 【原因調查】

高温でEtherNet有線のランプが消えたことはサーマルシャットが発生したかもしれないため、W5500データシートで確認しました。それで Power Down Modeがサポートされていることを確認できました。

ただ、具体的にどういうときにPower Down Modeに遷移するか、記載されていません。



#### [Refs]

https://cdn.sparkfun.com/datasheets/Dev/Arduino/Shields/W5500 datasheet v1.0.2 1.pdf

#### SSUPでエージングテストした結果

#### 【現象2】

小型扇風機でW5500ハードウェアチップにクールダウンしながらエージングテストを実施し

タイムアウトの現象が発生して、復帰できない場合がある。

※もう一つのW5500アドオンボードで14時間以上実行させ、スタックやタイムアウトなどの現象は発生せず、問題なく実行できています。 エアコン温度を低めに設定したことが奏功したか?(環境温度を21-22度に維持させ、発熱はあったものの、動作への支障は出なかった)

#### 【提室】

タイムアウトが発生して復帰できない場合はHWリセットを実施して、プログラムを再実行する。

8

#### HWリセット方法調査

 W5500の回路図から参照すると、W5500のRSTNはSpresenseの EMMC\_DATA3(PIN\_21)と接続してることです。 W5500リセット方法は下記です。

```
//W5500_Eth RESET# = LOW
digitalWrite(PIN_D21, LOW);
//RESET should be held low at least 500 us for W5500 reset.
delay(1);
//W5500_Eth RESET# = HIGH
digitalWrite(PIN_D21, HIGH);
```

#### [詳細プログラム]

https://github.com/SonySemiconductorSolutions/ssup-spresense/tree/main/Arduino/W5500/udpTimeoutReset

#### [Refs]

https://crane-elec.co.jp/wp/wp-content/uploads/2021/05/w5500 r2 sch.pdf

